

昭和6年10月
107

添田 理事 殿

法人協 調 會

遊 佐 敏 彦

日本製鋼所廣島工場雇發表前即チ五月廿五日現在ニ於テハ一職工數
 一千三百二十八名ニシテ、笠原工場長歸社スルヤ直ニ發長スルニ到
 ル其間僅カニ二日間ニシテ既ニ室蘭ニ於テ發長シタルタメ、西條亦
 分ナラサルニ由ルヘケレトモ先ツ百七十二名ニシテ、内三名は誤リテ
 リ實數百六十九名ニシテ、本年二月發會式ヲ興ケタル分正會ノ幹部
 及ヒ比較的近來雇入レタルモノヲ解雇シタルナリ。分正會ハ初メ三
 百餘ノ會員ニシテ、本年四月會社勞務者委員會ヲ組織スルニ至リ雇
 減セルモ、之レ委員會開會ハ會社ノ都合ニヨリ遷延スルニ至リ、勞働
 者側ノ不安ヲ起シ近來ニ到リ雇ニ會員ヲ増スニ至レリ。時恰モ解雇
 ノ噂傳ハリ何等カノ運動ヲ試ミサルヘカラサル時際ナリシナリ。
 廿六日解雇發長ニ高橋直治勞正會會長ヲ幹メトシテ多數ノ會員アル
 タメ終ニ運動ヲ起スコトニナリタルナリ。
 廿七日旭ノ浦座ニテ演說會ヲ催シ解雇者ノ一兩ハ工場勤務者ト比シ

解雇者

深沢會